



令和8年度 全国中学校体育大会
第66回 全国中学校水泳競技大会



努力を自信に 自信を翼に 未来に羽ばたけ 中国の地で

監督者会議資料（競泳競技）

監督者会議について（書面開催のお知らせ）

大会初日の午前中から競技を行うため時間的余裕がないことを踏まえて、監督者会議については書面開催とさせていただきます。資料をご確認の上、ご質問等がある場合は大会実行委員会あてメールにてお問い合わせください。 問い合わせアドレス zenchu2026hiroshima.swim@gmail.com

会議資料

1	第66回全国中学校水泳競技大会・競泳競技 監督者会議資料	P2～P4
2	競技日程表（タイムスケジュール）	P5
3	棄権届出用紙	P6・P7
4	プログラム訂正用紙	P8
5	リレーオーダー用紙	P9
6	表彰・式典要項	P10～P12
7	最優秀選手選考基準	P13
8	大会会場図と動線	P14～P16
9	観客席・控え場所の割振りについて	P17～P18
10	駐車場について	P19
11	熱中症対策等について 特別協賛 大塚製薬株式会社	P20・P21

第66回 全国中学校水泳競技大会・競泳競技

監督者会議資料

※文書内の下線部は、クリックすると各動画、データを閲覧することができます。

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2026年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。なお、本競技会には上訴審判団を設置する。
- (2) 競技は、予選・決勝ともに8レーンで行う。
- (3) 進行は、公表された[競技日程表\(タイムスケジュール\)](#)通りに行う。
- (4) 決勝は、予選結果の上位8名が出場できる。棄権者が出たときは次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフを行う。ただし、800m、1500m自由形は抽選により優先順位を決定する。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は2名とする。
- (7) 招集は招集所で競技開始15分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。また、水着の確認を行う。招集員の誘導により最終待機場所に移動する。
- (8) 競技開始直前に最終待機場所から入場ゲートを通って入場する。予選競技は選手席後ろから入場する。決勝競技は、入場ゲートにおいて選手紹介を受けたのち選手席前を通して入場する。
- (9) 予選を棄権する場合は、所定の[棄権届出用紙](#)に記入し、当日予選競技開始20分前までにリゾリューションデスクに届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内にリゾリューションデスクに届け出ること。
- (10) 800m・1500m自由形における周回通知は、周回板を使用しコールは行わない。
- (11) 計時は全自動装置を使用する。バックアップは計時員が操作する半自動計時装置を使用する。
- (12) 背泳ぎのスタートの際にバックストロークレッジが使用できる。使用しない場合は、折返監察員に申し出ること。レッジの位置調整は各自で行うこと。
- (13) 予選・決勝ともに選手紹介を行う。予選は入場後に各レーンで通告する。決勝は入場ゲート前で紹介(学校またはチーム名・氏名の紹介)を受けてから入場すること。
- (14) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。(リレー種目も同様)
- (15) 脱衣ボックス内の荷物は、競技中に回収し、退場口近くで返却する。各自で受け取ること。ただし、リレー種目に関しては脱衣ボックス内にあるチームの荷物を回収してから退場すること。
- (16) 荷物を受け取ったら、必ずミックスゾーンを通過して退場すること。
- (17) 競技終了後の選手はクールダウンのためにのみダイビングプールを使用できる。
- (17) 決勝競技終了後、全ての優勝者に対してフラッシュインタビューを実施する。決勝の優勝者は自レーンから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (18) 競技結果に係る質問や抗議はチーム責任者が、リゾリューションデスクにおいて行う。抗議は競技終了後30分以内(失格に関する抗議は通告30分後まで)に所定の書式により、預り金5万円とともに提出すること。抗議は審判長によって検討され、判断が下される。審判長の判断に納得ができないときは、上訴審判団に上訴することができる。上訴審判の裁定は最終のものとなる。

2. 表彰について

- (1) 1～3位に賞状・メダルを授与し表彰する。4～8位に賞状を授与する。賞状は賞状引渡所で受け取ること。
- (2) 各種目男子のフラッシュインタビュー終了後に表彰式を実施する。女子、男子の順で3位から1位の選手に賞状・メダルを授与する。
- (3) 記録証は選手受付時に配付する。印刷は各自で、後日[大会ホームページ](#)より書式をダウンロードし、印刷すること。
- (4) 競技記録を基にして最優秀選手を男女1名選び、文部科学大臣賞として盾を贈る。閉会式において公表し、表彰する。なお、[最優秀選手の選考基準](#)については、大会ホームページに公開する。

3. 全体スケジュール

期 日	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間 (予定)
		開始時間	終了時間	開始時間	終了時間	
前 日・8月16日(日)	9:00	公式練習日				17:00
1日目・8月17日(月)	7:15	10:10	14:45	15:30	16:34	18:00
2日目・8月18日(火)	7:15	9:15	12:53	13:30	16:34	18:00
3日目・8月19日(水)	7:15	10:00	11:54	12:30	14:28	15:30

詳細は、競技日程表（タイムスケジュール）を参照すること

4. プールの使用について

(1) メインプール（練習時）

- ① 水深は 2.0m～2.2m。
- ② 練習は予選競技開始 15 分前までとする。ただし1日目(8月17日)は、開会式のため9:30 までとする。2日目(8月18日)は9:00 まで、3日目(8月19日)は9:45 までとする。また、競技終了後はメイン・サブプールともに 30 分後までとする。
- ③ 昼休みの練習は、決勝競技開始 15 分前までとし、決勝競技出場者のみとする。
- ④ 1レーンはペースレーンとする。(クロールのスイムのみで使用可)
- ⑤ 0・9レーンは、ダッシュレーンとする。ただし、0レーンは、折返し側からスタート、9レーンはスタート側からスタートとし、一方通行とする。
- ⑥ パドル、コード類の使用を禁止する。
- ⑦ 公式スタート練習は行わない。ダッシュレーンが混雑してきた場合は、出発合図員による合図を行う場合がある。また状況によりダッシュレーンを増やす。

(2) メインプール（競技中）

- ① 水深は 2.0m～2.2m。
- ② 予選・決勝ともに1レーン～8レーンで競技を行う。0レーン・9レーンは使用しない。
- ③ スタートはダイビングプール側から行う。ただし 50m自由形のみ折り返し側（電光掲示板側）からスタートする。

(3) サブプール

- ① 水深は 1.2m～1.4m。
- ② 4レーンは、ダッシュレーンとする。安全のため、飛込は禁止する。手前側から一方通行とする。
- ③ 1・2・3レーンを男子用 5・6レーンを女子用とする。
- ④ ペースレーンは設けない。
- ⑤ コード類の使用を禁止する。

(4) ダイビングプール

- ① 水深は 5.0m～5.1m。
- ② 競技開始前の練習時間中はウォーミングアップ用として開放する。
- ③ パドル、コード類の使用を禁止する。
- ④ 競技中は、競技終了後の選手のクールダウンにのみ使用できる。
- ⑤ ダウン終了後は身体の水分を十分にふき取ってから退場すること。

5. 会場の使用について

- (1) 監督・コーチの入場（午前7時15分）は、「エントランス（プール入口）」正面の階段を上がり、2階からのみとする。プール及び選手席には指定されたADカードを携行した者のみが入場できる。
- (2) 選手観覧席（以下：選手席）へは、朝は2階から入場すること。入場後は内階段または外階段を使い入ること。一般観覧者と入場口を分ける。1日目と3日目は8時30分まで、2日目は8時15分までは一般観覧者の入場はできない。
- (3) 競技時、アップダウン時の選手動線等については、別紙「大会会場図と動線（アップ中）、（競技中）」、で確認すること。
- (4) 選手・監督・引率・コーチの控え場所として、マエダハウジング東区スポーツセンター大体育室を使用できる。

- (5) 選手席はブロックごとに割り振り、日によってローテーションする。(観客席・控え場所の割り振り参照)
- (6) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (7) メインプールサイドはウォーミングアップ時間に限り監督・コーチの入場を認める。ただし、競技開始後は、選手、競技役員、大会役員、許可を得た報道関係者以外は立ち入ることができない。選手席の一部に「監督コーチ席」を設ける。
- (8) ADカードは、常時首からさげていること。また、入退場の際には、必ずADカードを提示し、係員の指示に従うこと。
- (9) 更衣室は、競技開始後は廊下側から出入りし、更衣室からプールに出ることはできない。選手は廊下側から招集所へ向かうこと。
- (10) 更衣が終わったら速やかに退出すること。更衣室のロッカーは、使用禁止とする。更衣室内に荷物を置いたままにすることができない。更衣室を控え場所として使用できない。※置き荷物は忘れ物として総合受付にて管理する。また全日程終了後、残った忘れ物は処分する。
- (11) 競技終了後は、9レーン側からの一方通行で退場すること。
- (12) 招集所、サブプール、控え場所にモニターを設置し、競技結果等を表示する。
- (13) 競技終了後に荷物は毎日持ち帰ること。ただし毛布やシートなど持ち帰りに不便な大きな荷物は、17日・18日に限り、競技終了後、大体育室にブロックごとにまとめて置いておいてもよい。翌朝は開場後、速やかに移動すること。(なお、管理の責任は負うことはできない。)

6. 注意事項、その他

- (1) プログラムの訂正等については、「[プログラム訂正用紙](#)」に必要事項を記入の上、リゾリューションデスクに提出すること。
- (2) 「[リレー競技のオーダー用紙](#)」は、必要事項を記入し、下記の時間までにリゾリューションデスクに提出すること。その際に控えを受け取ること

日 付	競 技 名	締切り時間
8月17日(月)	男・女 4×100m フリーリレー予選	12:00
8月18日(火)	男・女 4×100m メドレーリレー予選	10:00
	男・女 4×100m フリーリレー決勝	13:30
8月19日(水)	男・女 4×100m メドレーリレー決勝	11:30

※ 締め切り時間後の受付はしない。決勝競技においては補欠の繰り上げを行う。

- (3) 水着および身体へのテーピングは禁止する。
- (4) 所属中学校・チーム以外のチーム名が付いた水着・キャップの着用を禁止する。
- (5) 公式掲示板を、プール選手席掲示板並びに大体育室前に設ける。
- (6) 盗難防止のための貴重品の保管については、引率者および選手の責任において管理すること。
- (7) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
[日本水泳連盟公式モバイルサイト「スイムレコードモバイル」](https://sp.j-swim.jp/) (https://sp.j-swim.jp/)
[Live Results Swimming](https://live-results.swim.or.jp) (https://live-results.swim.or.jp)
- (8) 撮影許可証の用意はしない。カメラ・ビデオによる撮影はマナーを守ること。撮影した画像・映像は、個人情報保護の観点からネット上にあげることは控えること。
- (9) 熱中症および感染症予防に十分留意して行動すること。体調がすぐれない場合は無理をせず、監督または会場係員に申し出ること。
- (10) インターネット配信
 今大会では、インターネット配信は行わない。
- (11) NHK放送
 8月19日(水) 13:10～ Eテレ ※NHK ONEでも同時・見逃し配信あり

第66回 全国中学校水泳競技大会(広島) 競泳競技日程表

開会式 9:40

1日目					8/17(月)		2日目					8/18(火)		3日目					8/19(水)									
予 選					組	時間	予 選					組	時間	予 選					組	時間								
1 女子	50 m	自	由	形 (5)		10:10	17 女子	200 m	個	人	メ	ド	レ	ー (5)		9:15	43 女子	400 m	自	由	形 (4)		10:00					
2 男子	50 m	自	由	形 (6)			18 男子	200 m	個	人	メ	ド	レ	ー (5)			44 男子	400 m	自	由	形 (5)							
3 女子	400 m	個	人	メ	ド	レ	ー (4)		10:34	19 女子	200 m	自	由	形 (3)		9:53	45 女子	100 m	バ	タ	フ	ラ	イ (5)	10:49				
4 男子	400 m	個	人	メ	ド	レ	ー (4)			20 男子	200 m	自	由	形 (4)			46 男子	100 m	バ	タ	フ	ラ	イ (5)					
5 女子	200 m	平	泳	ぎ (6)		11:26	21 女子	200 m	バ	タ	フ	ラ	イ (4)		10:19	47 女子	100 m	自	由	形 (3)		11:12						
6 男子	200 m	平	泳	ぎ (5)			22 男子	200 m	バ	タ	フ	ラ	イ (4)			48 男子	100 m	自	由	形 (4)								
7 女子	800 m	自	由	形 (3)		12:12	23 女子	200 m	背	泳	ぎ (3)		10:46	49 女子	100 m	背	泳	ぎ (4)		11:29								
8 男子	1500 m	自	由	形 (3)			24 男子	200 m	背	泳	ぎ (6)			50 男子	100 m	背	泳	ぎ (6)										
9 女子	4×100 m	フ	リ	ー	リ	レ	ー (6)		13:45	25 女子	100 m	平	泳	ぎ (6)		11:20												
10 男子	4×100 m	フ	リ	ー	リ	レ	ー (4)			26 男子	100 m	平	泳	ぎ (5)														
										27 女子	4×100 m	メ	ド	レ	ー	リ	レ	ー (4)		11:55								
										28 男子	4×100 m	メ	ド	レ	ー	リ	レ	ー (5)										
					終了	14:45						終了	12:53						終了	11:54								
決 勝					時間		決 勝					時間		決 勝					時間									
11 女子	50 m	自	由	形		15:30	29 女子	800 m	自	由	形		13:30	51 女子	400 m	自	由	形		12:30								
12 男子	50 m	自	由	形			30 男子	1500 m	自	由	形			52 男子	400 m	自	由	形										
13 女子	400 m	個	人	メ	ド	レ	ー		15:47	31 女子	200 m	個	人	メ	ド	レ	ー		14:12	53 女子	100 m	バ	タ	フ	ラ	イ		12:54
14 男子	400 m	個	人	メ	ド	レ	ー			32 男子	200 m	個	人	メ	ド	レ	ー			54 男子	100 m	バ	タ	フ	ラ	イ		
15 女子	200 m	平	泳	ぎ		16:13	33 女子	200 m	自	由	形		14:34	55 女子	100 m	自	由	形		13:12								
16 男子	200 m	平	泳	ぎ			34 男子	200 m	自	由	形			56 男子	100 m	自	由	形										
							35 女子	200 m	バ	タ	フ	ラ	イ		14:54	57 女子	100 m	背	泳	ぎ		13:31						
							36 男子	200 m	バ	タ	フ	ラ	イ			58 男子	100 m	背	泳	ぎ								
							37 女子	200 m	背	泳	ぎ		15:15	59 女子	4×100 m	メ	ド	レ	ー	リ	レ	ー		13:58				
							38 男子	200 m	背	泳	ぎ				60 男子	4×100 m	メ	ド	レ	ー	リ	レ	ー					
							39 女子	100 m	平	泳	ぎ		15:36															
							40 男子	100 m	平	泳	ぎ																	
							41 女子	4×100 m	フ	リ	ー	リ	レ	ー		16:05												
							42 男子	4×100 m	フ	リ	ー	リ	レ	ー														
					終了	16:34						終了	16:34	閉会式					終了	14:28								

棄権届出用紙（予選競技用）

記入日： 年 月 日

ページ	No.	男女	距離・種目	組	レーン	氏 名
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			
			m			

※訂正項目のみ、正しい情報をお書きください。

記 載 責 任 者	(所属名： ・役職：)
-----------	--

リリクーション

→

コンピュータ

→

招集

→

通告

→

記録

時 分

書式④

第66回〔2026年度〕
全国中学校 水泳競技大会

棄権届出用紙（決勝競技用）

記入日： 年 月 日

競技区分	タイム決勝 ・ 準決勝 ・ B決勝 ・ 決勝
------	------------------------

※該当種目に「○」印をすること。

ページ	No.	男女	距離 種目	組	レーン	氏 名
			m			
棄権理由：						
備 考：						

※上記の決勝競技を棄権するに当たり、棄権料： 円を添えて、届出いたします。

記 載 責 任 者	（所属名： ・ 役職： ）
-----------	---------------

審判長	→	リゾリューション	→	コンピュータ	→	招集	→	通告	→	記録

時 分 時 分

書式②

第66回[2026年度] 全国中学校 水泳競技大会

プログラム訂正用

記入日 月 日

■選手情報訂正（選手番号は、入力必須！）

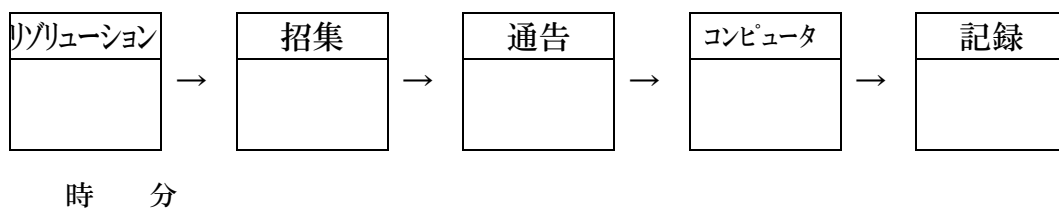
選 手 番 号					
氏 名					
フ リ ガ ナ					
所 属					
学 種 ・ 学 年					
そ の 他					
エ ン ト リ ー 種 目	(P.)			男子	
	No. - 組	レーン		女子	m
	(P.)			男子	
	No. - 組	レーン		女子	m
	(P.)			男子	
	No. - 組	レーン		女子	m

※エントリー種目を記入し、訂正項目に正しい情報をお書きください。

■エントリー種目訂正

誤						正				
(P.)		男子			→	(P.)		男子		
No. - 組	レ-ン	女子	m	No. - 組		レ-ン	女子	m		
(P.)		男子			→	(P.)		男子		
No. - 組	レ-ン	女子	m	No. - 組		レ-ン	女子	m		
(P.)		男子			→	(P.)		男子		
No. - 組	レ-ン	女子	m	No. - 組		レ-ン	女子	m		
(P.)		男子			→	(P.)		男子		
No. - 組	レ-ン	女子	m	No. - 組		レ-ン	女子	m		

記 載 責 任 者	(所属名： ・役職：)
-----------	--



書式⑤

(公財) 日本水泳連盟

[2026] 年度

第66回 全国中学校水泳競技大会 リレーオーダー用紙

プログラム	性別	種目
No.	女子 男子	4×100m フリーリレー メドレーリレー

予 選	組	レーン	決 勝	レーン

都道府県名	校名

ふりがな	姓	名	学 年	個人番号
第1泳者			年	
ふりがな	姓	名	学 年	個人番号
第2泳者			年	
ふりがな	姓	名	学 年	個人番号
第3泳者			年	
ふりがな	姓	名	学 年	個人番号
第4泳者			年	

年 月 日

記載責任者

中学控 (参加校が記入する)

Resolution

プログラム	性別	種目
No.	女子 男子	4×100m フリーリレー メドレーリレー

予 選	組	レーン	決 勝	レーン

校名

表 彰 要 項

1 趣 旨

第66回全国中学校水泳競技大会における表彰を通して、中学生のスポーツ実践に対する意欲を高め、技能の向上とアマチュアスポーツ精神のより一層の高揚をはかるため、優れた成果を挙げた選手の健闘をたたえ表彰を行う。

2 表彰の基準

(1) 個人種目入賞者

- ① 各種目とも決勝上位3位までの選手にはメダル・賞状を授与する。
- ② 各種目とも決勝上位4位から8位までの選手には賞状を授与する。
- ③ 授与について
 - ・賞状は賞状引換所にて、入賞者・チーム責任者に引き渡す。
 - ・決勝上位3位までの選手は、決勝終了後にメダル・賞状を授与し、表彰台にて写真撮影を行う。ただし、賞状は無記名のものとし、記名した正式な賞状はその他の入賞者と同様、賞状引換所にて授与する。

(2) リレー種目入賞チーム

- ① 決勝上位3位までのチームにはメダル・賞状を授与する。
- ② 決勝上位4位から8位までのチームには賞状を授与する。
- ③ 授与について
 - ・賞状は賞状引換所にて、入賞者・チーム責任者に引き渡す。
 - ・決勝上位3位までのチームは、決勝終了後にメダル・賞状を授与し、表彰台にて写真撮影を行う。ただし、賞状は無記名のものとし、記名した正式な賞状はその他の入賞者と同様、賞状引換所にて授与する。

3 インタビュー（競泳）

決勝競技終了後に、個人種目・リレー種目の1位の選手（チーム）にインタビュアー（NHKアナウンサー）がインタビューを行う。

【表彰までの流れ】

女子決勝競技 → 女子1位インタビュー → 男子決勝競技
→ 男子1位インタビュー → 女子表彰 → 男子表彰

4 賞状

(1) 枚数

種目	項目	種目×入賞数×人数＝枚数	必要枚数	経費負担者
競泳	個人種目	$26 \times 8 \times 1 = 208$	368	令和8年度 全国中学校 体育大会 実行委員会
	リレー種目	$4 \times 8 \times 5 = 160$		
飛込	個人種目	$4 \times 8 \times 1 = 32$	32	
最優秀選手賞		$4 \times 1 \times 1 = 4$	4	
予備			46	
合 計			450	

(2) デザイン (案) ※A3サイズ

令和8年度全国中学校体育大会 第66回全国中学校水泳競技大会	
第 位	
チーム： 氏 名： 種 目： 記 録：	
栄 誉 を 讃 え る	
公益財団法人 日本水泳連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 会長 青 海 正	

4 メダル (個数)

種目	種類	個数（個人＋リレー）	必要個数	経費負担者
競泳	金	26＋16＝42	126	NHK より寄贈
	銀	26＋16＝42		
	銅	26＋16＝42		
飛込	金	4	12	
	銀	4		
	銅	4		
予備	金	10	30	
	銀	10		
	銅	10		
合 計			168	

5 最優秀選手賞 (盾)

種目	必要個数	経費負担者
競泳	2	文部科学大臣より贈呈
飛込	2	
合計	4	

※団体用トロフィーは授与しない。

式典要項

1 方針

第66回全国中学校水泳競技大会における式典は、大会ムードの高揚をはかり、全国から集まり参加する選手・監督にとって有意義なものとなるよう企画する。

2 日程及び会場

開会式 令和8年8月17日（月） 9：40～10：00 ひろしんビッグウェーブ

閉会式 令和8年8月19日（水） 14：50～15：00 ひろしんビッグウェーブ

3 開会式次第

1	開会宣言	(公財)日本中学校体育連盟 水泳競技部長	内野 真人
2	挨拶	スポーツ庁 長官	河合 純一
3	挨拶	(公財)日本水泳連盟 会長	鈴木 大地
4	挨拶	(公財)日本中学校体育連盟 会長	青海 正
5	挨拶	(一財)広島県水泳連盟 会長	富永 健三
6	来賓紹介		
7	選手宣誓	広島県代表 広島市立東原中学校	阪井 勝哉

4 閉会式次第

1	最優秀選手賞発表	(公財)日本中学校体育連盟 水泳競技部長	内野 真人
2	表彰	(公財)日本中学校体育連盟 会長	青海 正
3	挨拶	(公財)日本水泳連盟 会長	鈴木 大地
4	閉会宣言	(公財)日本中学校体育連盟 水泳競技部長	内野 真人

5 掲揚旗見取り図



全国中学校体育大会 全国中学校水泳競技大会
最優秀選手選考基準

令和5年8月1日制定
(公財) 日本中学校体育連盟 水泳競技部

【趣旨】

この基準は、(公財) 日本中学校体育連盟が、全国中学校水泳競技大会において、中学生水泳選手の競技力向上意欲の高揚を図り、最も好成績を収めた選手を、最優秀選手として選考するために定めるものである。

【選考対象種目】

個人種目を対象とする。(リレー種目を除く)

【表彰人数】

競泳の部 男女1名

飛込の部 男女1名

【選考基準】

＜競泳競技＞

当該年度8月1日時点での長水路日本記録に対して、各競技種目優勝者の記録到達度の割合が最も高い選手とする。同タイム等により割合が同じ場合は、次の順に従って決定する。

- (1) 同種目の予選・決勝のうち2番目の記録が日本記録到達度の高い者。
- (2) 2種目のタイムが日本記録到達度の高い者。
- (3) リレー種目に参加している者。
- (4) リレー種目において上位成績を収めている者。

＜飛込競技＞

各競技種目優勝者の標準点達成率(得点合計÷標準点×100)を算出し、その数値の最も高い者を最優秀選手とする。(小数点第3位を四捨五入し、小数第2位まで算出する) 標準点達成率が同じ場合は次の順に従って決定する。

- (1) 得点の平均値(得点合計÷演技数)が高い者。
- (2) 1演技種目について最も高い得点を得た者。

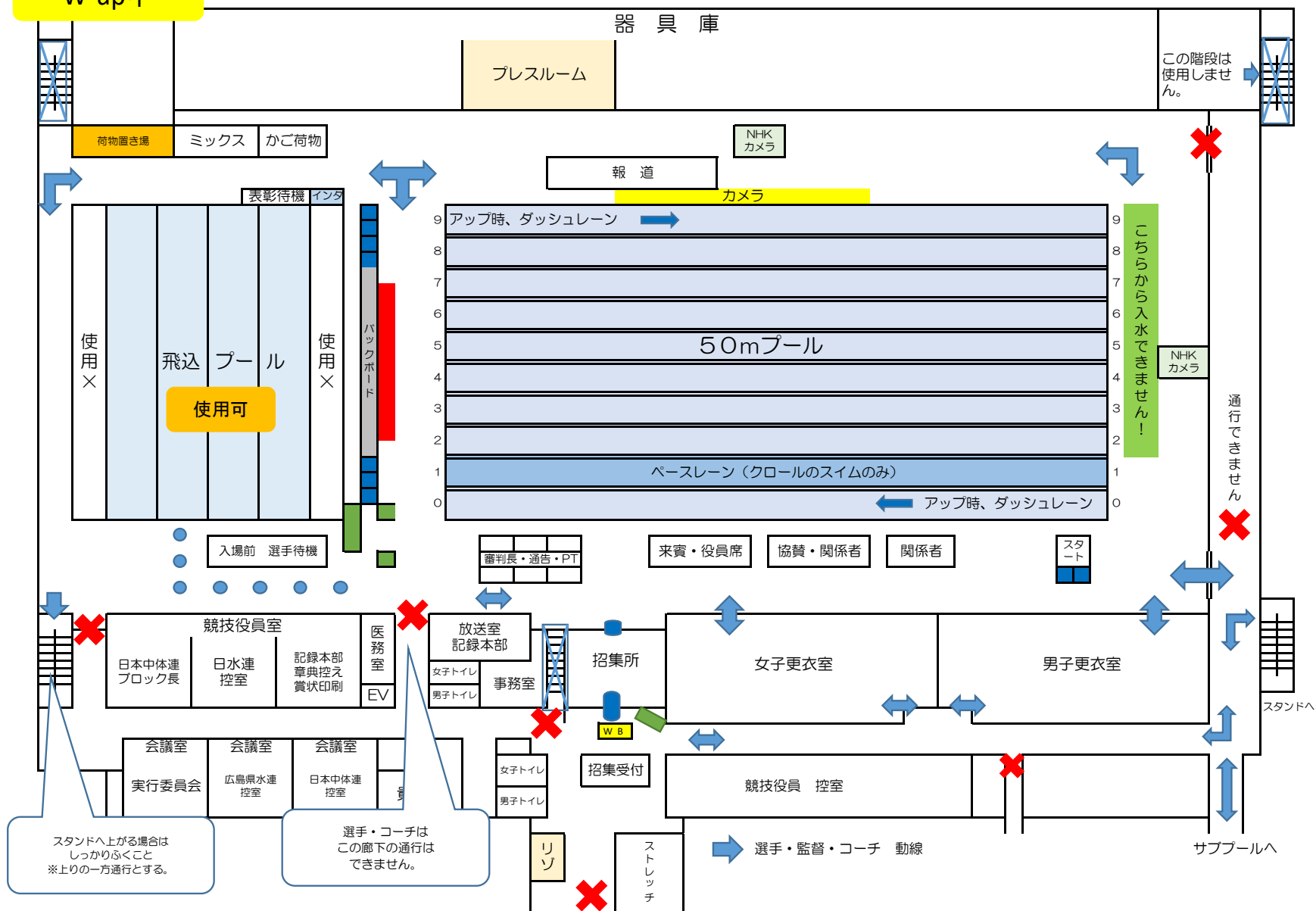
【公表及び表彰の方法】

閉会式で公表し、表彰する。賞状並びに記念の盾を授与する。

【附則】

この規定は、令和5年度全国中学校体育大会、全国中学校水泳競技大会から施行する。

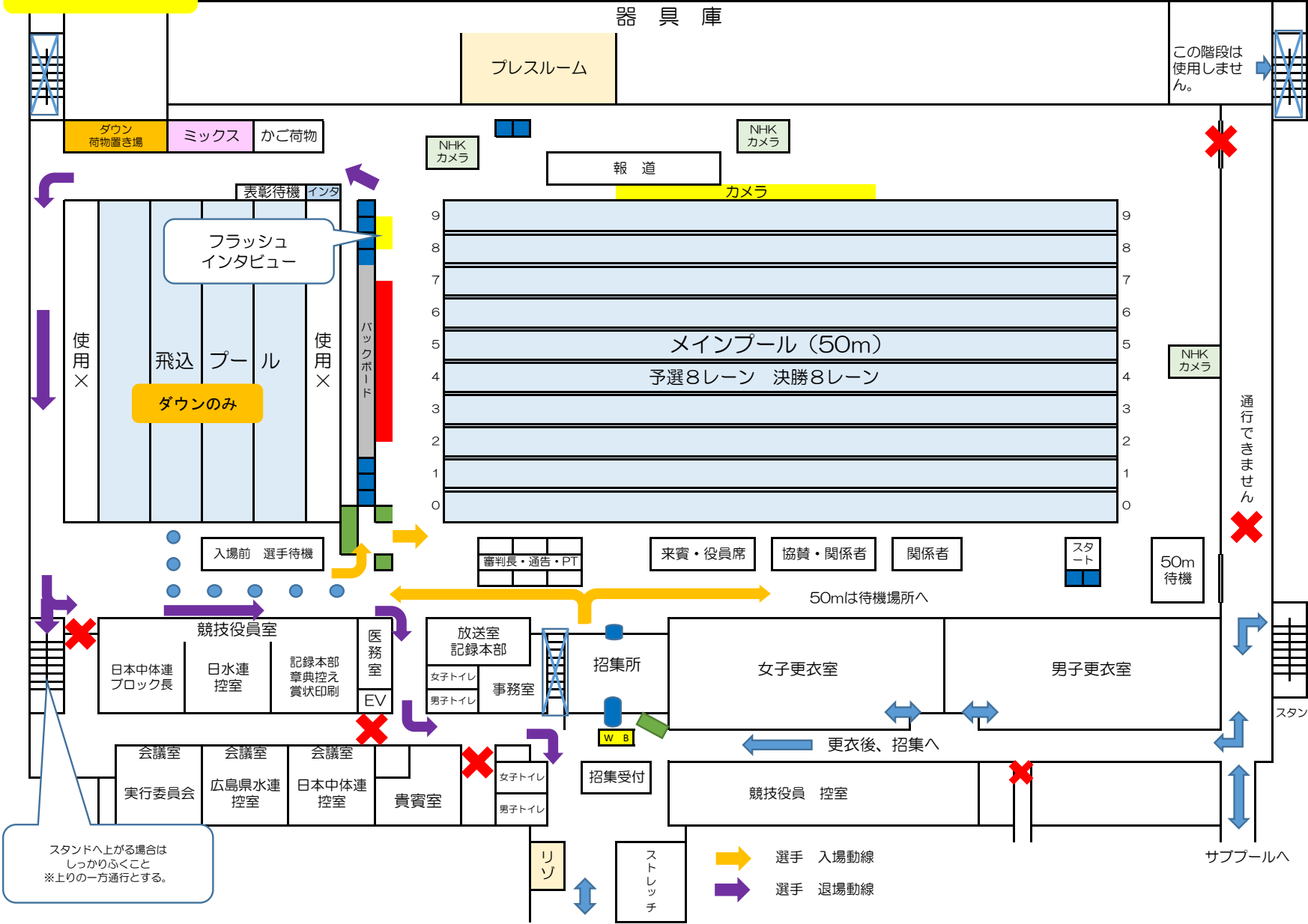
ひろしんビッグウェーブ（広島市総合屋内プール） 会場図



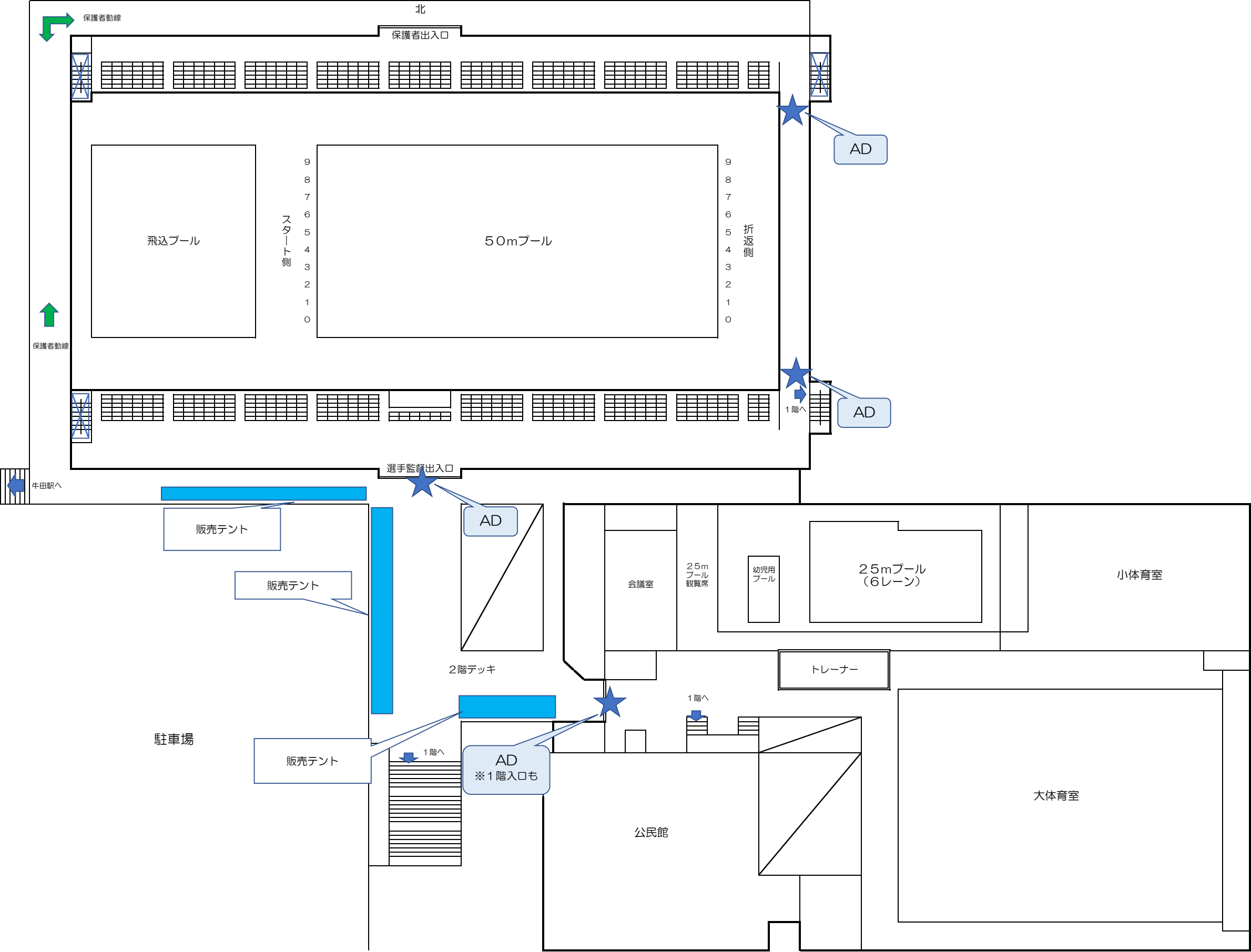
競技中

ひろしんビッグウェーブ（広島市総合屋内プール） 会場図

--	--



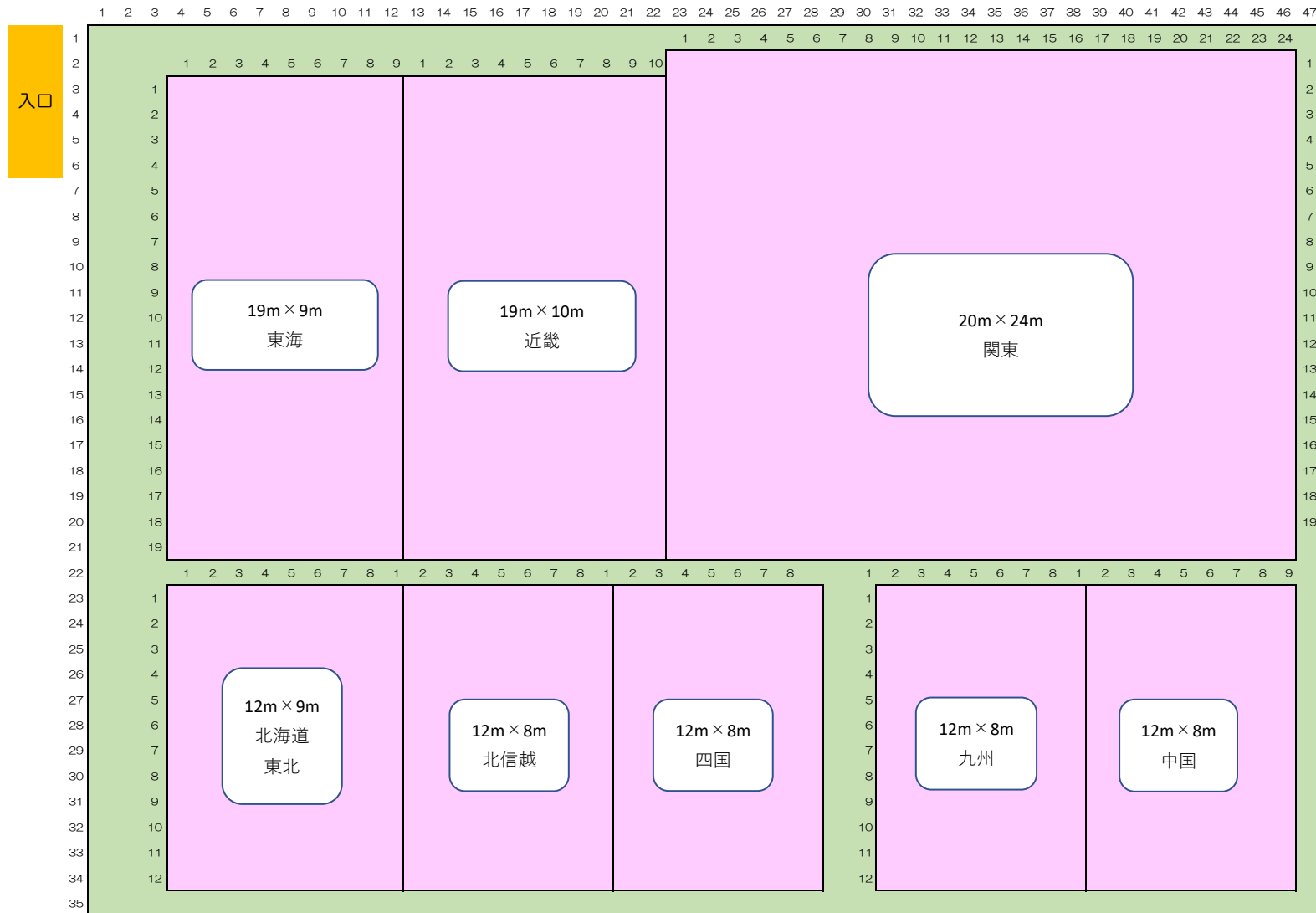
ひろしんビッグウェーブ（広島市総合屋内プール）・マエダハウジング東区スポーツセンター 会場図（2F）



案



選手控え（大体育室）



※2階のスタンド部分はフリースペースとし、区画を指定しません。譲り合って、ご使用ください。
 ※ゴミは毎日、各自で持ち帰ってください。ご協力をよろしくお願いいたします。

令和8年8月3日

第66回全国中学校水泳競技大会
に関わる皆様へ

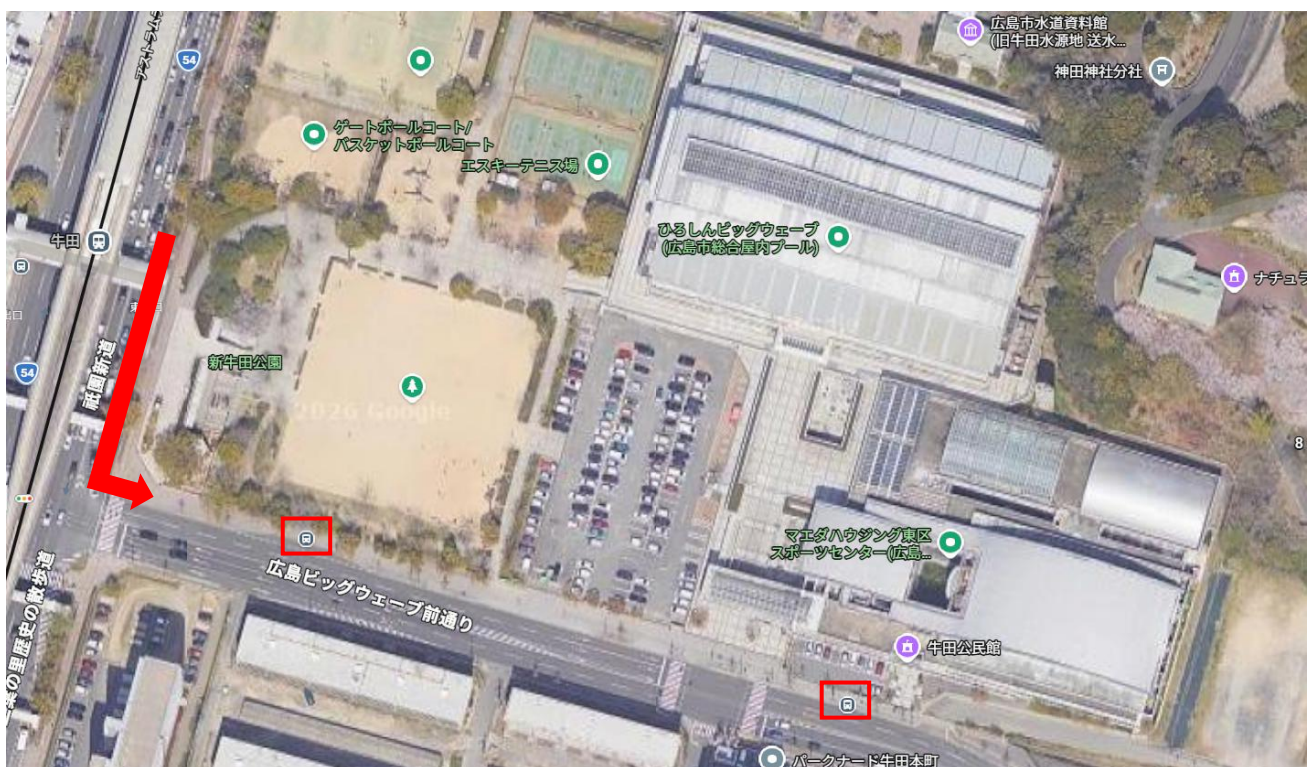
令和8年度全国中学校体育大会 広島県実行委員会
水泳競技開催委員会 委員長 大前 隆之

令和8年度全国中学校体育大会 第66回全国中学校水泳競技大会
競泳競技会場の周辺道路の使用について（お願い）

盛夏の候、皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。この度は、全国大会への出場、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

さて、見出しの件につきまして、下記の2点のお願いをご確認いただければと存じます。

①会場周辺の道路に使用について



会場周辺には、路線バスのバス停が2つあります。停車する多くのバスは、国道54号を北側から左折して、停車をいたします。国道54号線の左折レーンから周辺道路の車線が混雑しますと、バスの運行等に非常にご迷惑となります。過去、同会場を使用する大会では、混雑解消のため、警察が出動することになった場面もありました。

今大会では、会場周辺に来場者の方々への駐車場は、準備しておりません。また、送迎等で会場近くに車でお越しの際には、会場周辺の歩道での送迎も歩行者の安全確保のため、駐停車禁止とさせていただきます。ご了承の上、バスの運行や近隣住民の皆様へのご配慮をよろしくお願いいたします。

②会場近隣の商業施設について

今大会の来場者の皆様におかれましては、競泳会場の近隣のスーパー等の商業施設の駐車場の利用はご遠慮いただきますよう、お願いいたします。

万が一、大会本部に連絡等があった場合には、大会運営に大きく支障が出てまいります。円滑な競技運営のためにも、ご周知ください。

上記2点につきまして、ご理解ご協力の程、重ねてお願い申し上げます。

令和8年度 全国中学校体育大会

大塚製薬は、全国中学校体育大会を応援しています。

活動時にはこまめな水分補給が大切です。配布されているポカリスエット スクイズボトルを活用し、会場での無料配布【関係者（ID所持者）のみ】をご活用ください。

ポカリスエット 熱中症対策の水分・電解質（イオン）補給に

発汗により失われた水分と電解質（イオン）を速やかに補給

水分補給は自己管理となります。各自で必要な水分量を“準備”することが大事です。
適切な水分補給でコンディションを整えるようにしましょう。

参加選手用

ポカリスエット
スクイズボトル
日本中学校体育連盟
ロゴ入り

<イメージ>



無料配布【関係者（ID所持者）のみ】

ご持参いただいた
ポカリスエット スクイズボトル
もしくは紙コップで
ポカリスエットを配布いたします。

※一部の競技では、
配布したポカリスエット1L用粉末を
ご活用ください。



ポカリスエット
1.5L & 紙コップ



ポカリスエットは、日本中学校体育連盟の推奨品です。

一歩進んだ、熱中症対策に！

ポカリスエット アイススラリー

氷が飲める、身体の芯から冷やす



- 特長①** ポカリスエットの電解質バランス
- 特長②** 凍らせてスラリー状※になる新組成
- 特長③** 100gの飲み切りタイプで一気にクールダウン
- 特長④** 常温保存可能（賞味期限17ヵ月）

※スラリー状とは、液体と細かい氷の混合物

- 約4時間で冷凍できます。（家庭用冷蔵庫-18℃の場合）
- 未開封であれば、解凍されても再度冷凍可能です。

アイススラリーとは
細かい氷の粒子が液体に
分散した状態の飲料で、
流動性が高いことから
通常の氷よりも体の内部を
効率よく冷やすと
いわれています。

より良いパフォーマンスを発揮するために 水分・電解質補給!! ポカリスエット (イオン)

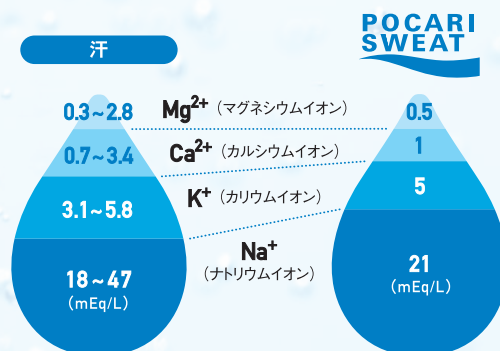
ポカリスエットは、体液に近いイオンバランスの飲料なので、汗をかくて失われた水分やナトリウムなどの電解質(イオン)をスムーズに補給して、身体をやさしくうるおすことができます



1 カラダに必要な水分とイオンを補給します。

ポカリスエットは、汗に近いイオンバランス。
必要な水分とイオンをスムーズに補給できます。

汗とポカリスエットの イオン構成比較



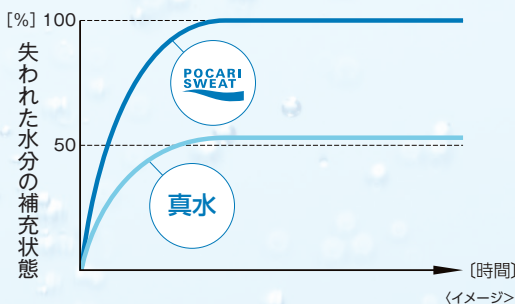
Brouns F, Journal of Sports Sciences, (1991)を基に作成

2 水分・電解質(イオン)を体内にスムーズに補給することができます。

ポカリスエットは、体液に近い電解質(イオン)バランスで失われた水分・電解質(イオン)をスムーズに補給することができます。

ポカリスエットを100とした場合
伊藤ら、体力科学、2000を基に作成

発汗後、3時間 自由飲水した場合の 水分補給状況の比較



様々なシーンで活用できるアイテムが充実

ポカリスエット アイススラリー



活動前の
ブレーキングに。
凍らせて飲む
ポカリスエット

ポカリスエット ゼリー



スタート前に
「たべる」
ポカリスエット

ポカリスエット パウダー10L用



大容量タイプで
チームでの
使用に便利!



大塚製薬は、
全国中学校体育大会を応援しています。

ポカリスエット 公式ブランドサイトはこちら

